

平成30年度 第3回 駒込警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年12月13日 午前10時40分～午後00時10分

開催場所 駒込警察署 1階会議室
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、警備官の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 協議会からの意見要望の取組結果について
前回の会議の際、要望があった「女性のための護身術講座」を駒込警察署の道場において開催した旨説明した。
- 2 前回会議以降の、
刑法犯認知件数・検挙件数・検挙人員
指定重点犯罪認知件数
交通事故発生件数等
当署取扱事件等の説明
各課の犯罪抑止対策取組状況
等の管内及び警視庁全体の状況について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
災害警備対策について
(1) 震災対策について
大震災発生時の被害状況の把握や緊急自動車専用路等の確保等を説明した。
平成30年駒込警察署震災警備総合訓練について
 - ・ 被害者情報の収集活動訓練
 - ・ 信号滅灯時の警察官による交通対策訓練
 - ・ 駒込警察署独自の情報整理票による情報整理・集約訓練
 - ・ 被害者発見時の救出救助訓練
 - ・ 短時間装備資器材習熟訓練
 - ・ 庁舎防災訓練
 - ・ 被留置者に対する避難誘導訓練
 - ・ 多数死体を扱う際の取扱要領訓練
 について、それぞれの訓練内容の説明をした。
震災発生時を想定した安否確認や被害状況を確認しながら、当署管内の史跡・旧跡19か所を巡回する参集訓練を行った旨説明した。
震災時の救助活動について、阪神・淡路大震災の際は、救助者の主体の約8割が近隣住民であり、震災の規模が大きいほどその傾向が高くなる旨を説明した。
管内の高等学校での避難誘導訓練や各種広報啓発活動について説明した。
- (2) 風水害対策について
駒込警察署のハザードマップについて説明した。
管内の急傾斜地崩壊危険箇所5か所について説明した。
電線に異常があった際の注意について説明した。
管内六義園において実施した文京区内四警察署合同救助訓練等について説明した。
- (3) 広報DVD「きっとある。今、私にできること。」を視聴した。
以上について、更なる取組のあり方について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
今後もこれまでと同様の警察活動を推進していただきたい。

[その他の意見要望等]

委員から「護身術講座は大変好評だったので、次回行う時は町会の回覧板などでも広報してもらいたい。」旨の意見があった。

その他 次回(平成30年度第4回)の会議は、平成31年3月上旬頃開催予定とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第2回 駒込警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年09月27日 午後02時00分～午後03時30分

開催場所 駒込警察署
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち、警備官、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

前回会議以降の、
刑法犯認知件数・検挙件数・検挙人員
指定重点犯罪認知件数
交通事故発生件数等
各課の犯罪抑止対策取組状況
等、管内及び警視庁全体の状況について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
特殊詐欺の現状と対策等について
 - (1) 特殊詐欺被害の発生状況と被害額について
昨年より急増し、危機的状況にある旨説明した。
 - (2) 当署管内の特殊詐欺認知件数と被害件数等について
昨年より増加しており、60歳以上で女性の被害が7割である旨説明した。
 - (3) 地区別発生状況及び4大口目について
還付金詐欺、オレオレ詐欺、架空請求詐欺、キャッシュカード手渡し型詐欺について、それぞれの内容を説明した。
 - (4) 認知件数と被害額の割合について
オレオレ詐欺が6割を占め、続いて架空請求詐欺、還付金詐欺となっており、当署管内では、還付金詐欺が半数を占めている旨説明した。
 - (5) 特殊詐欺検挙状況について
昨年より検挙件数は増えており、未然防止も増えている旨説明した。
 - (6) 詐欺被害防止の推進について
犯人からの電話に出ない、無人ATM対策、コンビニ対策について説明した。
 - (7) 当署での被害防止対策について
管内の金融機関との連携、自動通話録音機の貸出、積極的な情報発信、防犯講話、広報車両での注意喚起を行っている旨説明した。
- 以上について、更なる取組のあり方について意見等を求めた。

2 警察署協議会からの意見要望等

- (6) について
引き続き、特殊詐欺被害防止のために努めていただきたい。
無人ATM対策として、ATMの機械の近くでは、携帯電話が操作できなくなるようにすればよいのではないか。
- (7) について
自動通話録音機について、チラシでは大きさが分からないので、サイズを入れてもらえば、イメージがついてよいのではないか。
自動通話録音機の普及はどのくらい進んでいるのか。
自動通話録音機は子機にも適応されるのか。
防犯講話などで、自動通話録音機について説明をし、広く設置できれば被害が減少するのではないか。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「お祭りの警備などは、警備課か交通課、どちらにお願いすればよいか。」との質問に対し、署長から「当署では、お祭りなどは警備課が主体となっているが、他署では、規模によって交通課が主体となる場合もあり、明確には区分されていない。」旨説明した。
- 2 委員から「ガードレールを外して、簡易的な担架として使用できる場所があると聞いたが、駒込署管内にもそのような場所があるのか。」旨の質問に対し、署長から「当署管内、文京区内にもそのような場所はない。」旨を説明した。

3 委員から「女性に対する護身術指導を行ってほしい。」旨の要望があった。

その他

次回（平成30年度第3回）の会議は、平成30年12月上旬頃開催予定とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第1回 駒込警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年06月14日 午前10時30分～午前11時40分

開催場所 駒込警察署 1階会議室
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

前回会議以降の、
刑法犯認知件数・検挙件数
指定重点犯罪認知件数
特殊詐欺被害状況等
交通時発生状況等
ストーカー・DV等事案取扱状況
各課の施策及び犯罪抑止対策取組状況
等、管内及び警視庁全体の状況について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 地域警察官による各種検挙活動及び犯罪抑止について
地域課の新任警察官(実務5年未満)の割合が7割を超える旨を説明した。
昨年の地域課の総検挙件数に比べ、今年度の検挙件数が大きく上回っている旨を説明した。
新任警察官の検挙が多くなっており、本年1月に指名手配犯人を検挙し、周りも刺激を受け、良い効果を生んでいる旨を説明した。
4月の月間に方面本部長賞を受賞している旨を説明した。
職務質問を積極的に行い、犯罪抑止を行っている旨を説明した。
 - (2) 取締り活動ガイドラインの見直しについて
当署の取締り活動ガイドラインは、管内の交通情勢等を勘案し、
交通人身事故の現状
管内の交通事故の分布図
町会別・交通事故発生状況
駐車車両が関与する死亡事件事例
管内の取締り分布図
等について、今後も安全で円滑な交通環境の実現を図っていく旨の説明をした。
以上について、更なる取組のあり方について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) について
職務質問について、自分が職務質問を受けたときに、若干の緊張感もあり、外で警察官が活動していることが、犯罪抑止になっている。
 - (2) について
ガイドラインについては、説明があったとおり実施していただきたい。

[その他の意見要望等]

- (1) 委員から「自転車通行で逆行をしている人や信号無視をする人が多く見受けられるので、取締りや広報活動をしてもらいたい。」旨の意見があった。
- (2) 委員から「駐車違反で取締りをお願いするのは、駐車監視員に直接言ってよいか。」との意見があった。
- (3) 委員から「管内の自転車の歩道の駐輪が多いので、解消してもらいたい。」旨の意見があった。

その他

次回(平成30年度第2回)の会議は、平成30年9月頃開催予定とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第4回 駒込警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年03月06日 午後02時00分～午後03時10分

開催場所 駒込警察署 1階会議室
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 2名

内 容

[業務説明]

平成29年中に実施した警察活動について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
平成29年中の
刑法犯認知件数・検挙件数
指定重点犯罪認知件数
特殊詐欺被害状況等
交通事故発生状況等
生活相談受理状況等
上富士交番の開設、会計業務の適切な推進、リクルート活動
アメリカ合衆国トランプ大統領来日に伴う警備
等について、管内及び警視庁全体の状況を説明し、更なる警察活動の推進のため、意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
今後も平成29年中と同様の警察活動を実施していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「特殊詐欺で、ATMに振り込ませる事案と現金を受け取りに来る事案では、どちらが多く発生しているのか。また、実施した取組について教えてほしい。」との質問があり、署長から「以前はATMに振り込ませる詐欺事案が多かったが、特殊詐欺被害抑止のためのチラシ配布やキャンペーン等の取組により減少した。現在の傾向としては、現金やカードを受け取りに来る『受け子』による事案が増加傾向にある。」旨等を説明した。
- 2 委員から「ATMを操作しながらの携帯電話の使用を出来なくすれば被害を予防できるのではないか。」等の意見があった。
- 3 委員から「テレビ番組でも特殊詐欺被害について注意を呼び掛けており、気を付けなければいけないと思うが、実際に特殊詐欺の電話があったらどう対応すればよいのか。」との質問に対し、署長から「不審な電話があったら、110番通報をしてもらいたい。」旨を説明した。
- 4 委員から「外国人犯罪は多く発生しているのか。」との質問に対し、署長から「現在は減少傾向であるが、予断を許さない状況である。」旨を説明した。
- 5 委員から「侵入窃盗とは、どのような犯罪なのか。」との質問に対し、署長から「家等の屋内に侵入して物を盗む犯罪である。」旨を説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第3回 駒込警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年12月13日 午後02時30分～午後04時10分

開催場所 駒込警察署 1階会議室
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 3名

内容

[業務説明]

- 1 協議会からの意見要望の取組結果について
前回会議において「特殊詐欺の被害防止対策について、これからも引き続き推進していただきたい。」との要望を受け、
(1) 無人ATM見守り隊による被害防止の声掛け活動の実施
(2) パトロールメモを活用した特殊詐欺被害防止の注意喚起による被害の未然防止
(3) 被害を未然防止したコンビニに対する感謝状の贈呈
(4) 他署との捜査本部を組んだ特殊詐欺被犯人の検挙活動の推進
(5) 高齢者等に対する特殊詐欺根絶キャンペーンの実施
を推進している旨を報告し、今後も各種対策を行い特殊詐欺被害防止と検挙対策をしていくと説明した。
- 2 平成29年11月末現在における犯罪発生状況について
- 3 平成29年11月末現在における交通事故発生状況について
- 4 前回協議会以降の各課の活動結果について
「特殊詐欺被害状況及び特殊詐欺被害防止対策」、「犯罪被害者支援活動の実施」、「震災警備総合訓練の実施」、「車上狙い犯人の検挙」等について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
駒込警察署における交通事故防止対策について
(1) 交通事故映像の視聴及び事故の原因や対策について
(2) 警視庁全体の交通事故発生状況及び交通死亡事故発生ピーク時から減少に至った要因について
(3) 駒込警察署管内での交通事故の特徴について
(4) 駒込警察署管内における2年前の交通死亡事故概要と事故防止対策について
(5) 11月11日に駒込警察署管内で発生したひき逃げ事件の概要と事故防止対策について
(6) 駒込警察署における子どもや高齢者等に対する各種交通事故防止対策について
(7) TOKYO交通安全キャンペーンの活動状況について
(8) さだまさしの「償い」の視聴
- 2 警察署協議会からの意見要望等
(1) さだまさしの「償い」の歌を聴いて、交通事故を起こした後の状況に身につまされる思いがした。自分がハンドルを握る時は気をつけたいと思う。
(2) 自転車の信号無視やマナーが悪いので、交番のおまわりさんが自転車で走行する時には、車道を走行する等模範を示すとよいと思う。
(3) 交通事故防止対策について引き続き推進していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「歩道の縁石に乗り上げて駐車している車両があるので、見回りをしてもらいたい。」旨の要望があった。
- 2 委員から「自転車のマナーが悪いので、車両のように免許制度を推進してはいかがか」との要望に対し、署長から「自転車は自動車と違い、幼児から高齢者まで使用しており、かつ自転車の種類も子ども用から競技用までさまざまで、一概に免許制度にするのは難しい。」旨を回答した。
- 3 委員から「自転車が横断歩道を渡るとき、降りて歩かなければいけないのか。」との質問に対し、交通課長から「歩行者の通行の妨げにならなければ、自転車に乗って通行できる。」旨を回答した。
- 4 委員から「マナーの悪い自転車に罰則はないのか。」との質問に対し、交通課長から「事故に直結するような悪質な自転車乗用者には取締りを行っている。取締りを受けた者は、簡易裁判を受け、罰金となる場合もある。」と回答した。
- 5 委員から「子どもや高齢者に個別に指導をしてくれるのか。」との質問に対し、交通課長から「子どもについては、自転車の乗り方について安全教育を行っている。高齢者については、高齢者交通安全の集いや講習、ヒヤリ高齢者として交通事故防止について

個別に家庭訪問をして交通安全指導をしている。」と回答した。

- 6 委員から「交通弱者への救済が過剰だが、被害者となる側にも責任があるのでは。」との意見に対し、交通課長から「ルールは決まっているが、マナーが守られていない。免許を取るときに習ったことを忘れてしまっているので、安全教育や講習を行い、交通マナーの普及と交通事故防止対策を推進していく。」旨の意見があった。

その他

警察署協議会委員の質問に対応するため、途中から交通課長の出席について委員から了承を得た。
次回（平成29年度第4回）の会議は、平成30年3月に開催予定とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第2回 駒込警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年09月14日 午後02時20分～午後03時40分

開催場所 駒込警察署 1階会議室
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 2名

内 容

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

「街頭防犯カメラ設置を引き続き強力に推進してほしい」旨の答申を受け、前回会議以降の街頭防犯カメラ等の設置促進状況について以下のとおり回答した。

- 1 今年度中に設置する現在申請中の街頭防犯カメラについて
- 2 区立図書館に対する防犯カメラの設置促進について

[業務報告]

- 1 平成29年8月末現在における犯罪発生状況について
- 2 平成29年8月末現在における交通事故発生状況について
- 3 前回協議会以降の各課の活動結果について

[諮問]

特殊詐欺被害の現状及び対策について

[答申]

特殊詐欺の被害防止対策について、これからも引き続き推進していただきたい。

[意見・要望等]

- 1 委員から「受け子になる人は何回もやっているのか。」との質問に対し、署長から、「1回の者もいるが何回もやる者もいる。」と回答した。
- 2 委員から「詐欺被害にあった者のその後の様子をもっと広報すれば、被害の抑止に繋がるのではないか。」との意見があった。
- 3 委員から「実際に犯人を装って、高齢者等に対して電話をかける等の訓練をやってみたらどうか。」との意見があった。
- 4 委員から「電話の横に置いておける被害防止マニュアルのようなものがあればいいのだが。」との要望があった。
- 5 委員から「親子で合言葉を決めるのは有効ではないか。」との意見があった。
- 6 委員から「現在も高齢者の被害が多いのか。」との質問に対し、署長から、「現在も高齢者の被害が多いが、口実によっては若い人も被害に遭っている。」と回答した。
- 7 委員から「今年度の駒込署における特殊詐欺犯人の検挙概要を知りたい。」との質問に対し、署長から本年の8月の特殊詐欺犯人の検挙概要について説明した。
- 8 委員から「還付金詐欺はなぜ還付というのにお金を盗られるのか。」との質問に対し、署長から還付金詐欺の仕組みについて説明した。

その他

次回（平成29年度第3回）の会議は平成29年12月に開催予定とした。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第1回 駒込警察署協議会 議事概要			
開催日時	平成29年06月09日 午後01時30分～午後05時30分		
開催場所	駒込警察署 1階会議室	出席者	協議会委員 7名 署長ほか 2名
内 容			
<p>会議に先立ち、各委員による会長・副会長の互選を行った。</p> <p>[前回の答申等に対する警察署の取組結果] 「犯罪抑止総合対策を強力に推進してほしい」との答申を受け、各課の取組内容について説明した。 中でも「街頭防犯カメラの設置促進について」を中心に、設置状況・設置を促す理由・設置すべき場所・設置における問題点等について説明した。</p> <p>[業務報告] 1 前回会議以降の、「犯罪発生状況」、「交通事故発生状況等」、「特殊詐欺対策」、「採用試験受験勧奨活動の実施」、「災害・水防警備合同訓練の実施」等について説明した。 2 駐車監視員活動ガイドラインの見直しについて 交通課長から、当署の取締り指定重点路線、事故の発生原因の占める割合等について説明した。</p> <p>[諮問] 管内住民のより一層の体感治安向上に向けた犯罪・事故発生状況に基づく犯罪抑止対策 ・交通事故防止対策の強化推進 ・防犯カメラの設置促進 ・重大交通事故防止対策 ・管内の侵入窃盗対策 ・人身安全関連事案への迅速的確な対応</p> <p>[答申] 街頭防犯カメラ設置を引き続き強力に推進してほしい。</p> <p>[意見・要望等] 1 委員から、駐車ガイドラインの見直しについて ・「重点路線の取締りについては、引き続き現在のまま実施してほしい。」 ・「今回のガイドラインの見直しのように、定期的に見直すのは良いことだと思う。」 ・「大通りだけではなく、裏通りにも駐車は見られるので、そちらの方にも目を配ってほしい。」 等の意見・要望があった。 2 委員から、街頭防犯カメラの設置促進について ・「設置が犯罪の発生件数を減らすことに効果的であることなどが、数字の説明などで非常に分かりやすかった。」 ・「町会で設置するには、期間も費用もかかることがよく分かった。持ち帰って町会で検討して、街の安全安心のために設置していきたい。」 ・「防犯カメラも大切ではあるが、街の住民の目も大切であることも分かった。監視やプライバシーの問題があることも理解できたが、住民全員がよく見て、コツコツとやっていかなければならないと思った。」 ・「信号機にも防犯カメラを付けていけば、もっと犯罪や交通事故を減らしていけるのではないか。」</p>			
その他	次回（平成29年度第2回）の会議は、平成29年9月頃開催予定とした。		

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成28年度 第4回 駒込警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年03月21日 午後02時00分～午後04時00分

開催場所 駒込警察署 1階会議室
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 2名

内 容

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

- 1 交通課
 - ・二輪車ストップ作戦、ヒヤリ高齢者の発見・注意活動、反射材の配布・貼付キャンペーン、トラックSTOP作戦、自転車対策
- 2 警備課
 - ・駒込署レスキュー部隊によるレスキュー訓練の実施
- 3 刑事組織犯罪対策課
 - ・各種事件の検挙
- 4 生活安全課
 - ・強盗事件対処訓練、特殊詐欺防止に関する防犯講話
- 5 地域課
 - ・110番の日キャンペーン、痴漢被害防止キャンペーン（千駄木駅）

[業務報告]

- 1 平成28年中における駒込署管内犯罪の発生状況について
- 2 平成28年中における駒込所管内交通事故発生状況について
- 3 各課の活動報告について
- 4 特殊詐欺デモンストレーションの実施

[諮問]

管内住民のより一層の体感治安向上に向けた犯罪・事故発生状況に基づく犯罪抑止対策・交通事故防止対策の強化推進について

[答申]

管内住民の安全安心のために犯罪抑止対策・交通事故防止対策を強力に推進して欲しい。

[意見・要望等]

- ・ 委員から「前回の協議会から民泊は増えていきますか。」との質問があり、「民泊は、これからオリンピック開催に向けて、条例等も整備されていきますので、その中で当署としてやっていかなければならないこと、110番への対応など適切に対処していく。」と回答した。
- ・ 委員から「自転車の走行マナーについて、警音器を鳴らしながら歩道を通行するのは危ないので、よく見て欲しい。」との質問意見があり、「安全教室や各小中高校などへの交通安全ルールを守るための教育を繰り返し行っていくとともに、街頭配置している警察官も適宜適切な指導取締りを実施していく。」と回答した。
- ・ 委員から「110番通報は相当多いと思いますが、どのように受けているのか。」との質問があり、「通信指令本部で、各方面毎に受けています。1日の件数も相当多いので、110番には2種類ある旨を説明しながら、地道に浸透していくよう広報していく。」と回答した。
- ・ 特殊詐欺のだまし方がよく分かった。このようなデモンストレーションを色々な機会にやっていただきたい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。